

平成29年6月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	H29年6月 数量 (トン)	H29年6月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野菜	人参	上中旬は千葉県産、下旬は北海道産、青森産中心の販売でした。近在産地は干ばつの影響もあり、小ぶりの傾向で、入荷量も微減となりました。	393	150	91%	104%
2		キャベツ	千葉県(銚子)産中心のほか、茨城県、東京都、群馬県(嬬恋)、長野県産の販売でした。各産地出荷量多く、入荷は順調でした。	840	84	122%	79%
3		トマト	6月は夜温が平年より低く、出荷は鈍い動きとなりました。	403	318	101%	101%
4		レタス	長野県産中心の販売でした。前半の入荷量が非常に少なく、入荷量は減少しました。	456	144	85%	91%
5		たまねぎ	佐賀県産中心の入荷でした。前半は出荷数量少なく、単価高で推移しましたが、後半は順調な入荷となりました。	742	109	149%	68%
6	果実	西瓜	千葉県、茨城県産中心の入荷でした。雨不足により小玉傾向でした。	360	198	83%	106%
7		アゲハス	茨城県、千葉県産中心の入荷でした。作つけ増加により、入荷量は増加しました。	23	442	102%	103%
8		桜桃	山形県産中心の入荷でした。前年より5～7日遅れの出荷となり、入荷量は大幅に減少しました。	30	1,719	63%	119%